

## サステナブルコンベンション開催助成 メニュー

以下のメニュー①～⑩及び⑪に該当する取組を助成対象とする。また、メニューの提供事業者は、原則宮城県内事業者とする。

<b>資源循環の推進</b>	学会等の開催に伴い発生する廃棄物の削減や、資源の有効活用・再利用などの資源循環を図る取組を対象とする。	<b>環境や地域に配慮した調達の推進</b>	物品調達や食の提供において、環境への配慮や地域社会への貢献につながる物品やサービスを選択する取組を対象とする。
① リユース食器の導入による廃棄物削減の取組 ➢ 使い捨て容器の使用を抑制し、廃棄物の発生抑制を図る取組。	上限 50万円	⑥環境配慮した資材・物品を調達する取組 ➢ 再生材やフェアトレード製品等、環境負荷の低減につながる資材・物品を調達・使用する取組。	上限 10万円
② 分別促進のための設備・表示整備の取組 ➢ 来場者による適切な分別を促進し、廃棄物の再資源化を図る取組。		⑦地元産材や地元企業の製品等を調達する取組 ➢ 地元産材や地元企業が制作した製品等を、ノベルティや記念品などとして調達・使用し、POP等でPRする取組。	
③ ペットボトルごみ削減のための取組 ➢ 飲料提供に伴うペットボトルごみ削減を図る取組。		⑧印刷物等を環境配慮型資材に切り替える取組 ➢ 通常の資材に代えて、環境負荷の低減が確認できる資材を用いて印刷物等を作成する取組。	
<b>脱炭素の推進</b>	コンベンション開催に伴うエネルギー使用および温室効果ガス排出量について、その算定および削減を行う取組を対象とする。	<b>多様性・包摂性に配慮した開催の推進</b>	年齢や障害の有無、文化や食習慣の違い等にかかわらず、参加者が不便や制約を感じることなく参加できるコンベンションの開催を図る取組を対象とする。
④ CO <sub>2</sub> 排出量を算定する取組 ➢ コンベンション開催に伴うエネルギー使用や参加者の移動等によるCO <sub>2</sub> 排出量を算定し、その結果を確認する取組。	上限 50万円	⑨バリアフリー対応や案内表示の改善を行う取組 ➢ 高齢者や障害のある方等が円滑に会場を利用できるよう、設備や案内表示の改善を行う取組。	上限 50万円
⑤ グリーン電力証書やクレジットを購入して排出量を相殺する取組 ➢ グリーン電力証書やJクレジット等を購入し、コンベンション開催に伴うCO <sub>2</sub> 排出量を実質的に削減する取組。		⑩多様な食に配慮した食事を提供する取組 ➢ 文化や信条、健康上の理由等により特定の食事制限がある参加者に配慮した食事を提供する取組。	上限 10万円

⑪ その他 サステナブルなコンベンション開催に資すると特に認められる取組